



第105回 品質管理シンポジウム 開催要領

テーマ：顧客価値の創造活動と品質経営力のさらなる強化

－顧客のソリューションを提供し、

顧客価値を最大に向上するビジネスモデルによる、

新たな TQM 活動の展開－

2017年11月

主催：一般財団法人 日本科学技術連盟

後援：一般社団法人 日本品質管理学会

本資料は、必要に応じて出力し、当日ご持参ください

第 105 回品質管理シンポジウムのメインフレーム

特別講演「マツダのブランド価値経営～ロマンとソロバン～」

マツダ(株) 代表取締役会長
金井 誠太氏

基調講演「「お客様になくてはならない」存在に！

コマツのブランドマネージメント活動」

(株)小松製作所 代表取締役社長 兼 CEO
大橋 徹二氏

講演 1 「ブランドマネージメント活動：

“ビジネスモデルで先行し、現場力の勝負に持ち込む” ための
新たな全員参加型経営」

名古屋工業大学 産学官連携センター 特任教授 加藤 雄一郎氏

講演 2 「新たな価値を生み出す、クロネコヤマトの満足創造経営」

ヤマトホールディングス(株) 代表取締役社長 兼 社長執行役員
山内 雅喜氏

講演 3 「消費者・顧客の立場にたった

「よきモノづくり」とお客様価値向上活動」(仮題)

花王(株) 代表取締役 社長執行役員 澤田 道隆氏

講演 4 「「もっといいクルマづくり」に向けたデザインの挑戦」

トヨタ自動車(株) 専務役員 Chief Branding Officer 福市 得雄氏

105 QCS・グループ討論 (GD) リーダー一覧

班	リーダー	所属・役職
1	飯塚 悦功	東京大学 名誉教授
	酒井 和憲	(株)アドヴィックス 技監
2	今野 勤	神戸学院大学 経営学部 教授
	鈴木 直人	日野自動車(株) TQM 推進室 主査
3	光藤 義郎	文化学園大学 特任教授
	清澤 聡	コーセル(株) 取締役 品質管理・品質保証システム革新担当
4	西 敏明	岡山商科大学 経営学部 経営学科 教授
	松浦 智之	富士ゼロックス(株) 執行役員 CS 品質本部 本部長
5	久保田洋志	広島工業大学 名誉教授
	西村 賢治	マツダ(株) 品質本部 副本部長 品質保証部 部長
6	永田 靖	早稲田大学 創造理工学部 経営システム工学科 教授
	岩崎 知巳	日本電気(株) 品質推進本部 本部長
7	奥原 正夫	諏訪東京理科大学 経営情報学部 教授
	向井 正人	(同)Masatoko-QMS 業務執行社員

第 105 回品質管理シンポジウム プログラム

テーマ：『顧客価値の創造活動と品質経営力のさらなる強化

－顧客のソリューションを提供し、顧客価値を最大に向上するビジネスモデルによる、新たな TQM 活動の展開－

開催期日：2017 年 11 月 30 日（木）～ 12 月 2 日（土）

会場：オークラアクトシティホテル浜松

月日	時間	科目	講演者
11月30日(木)	19:30~20:50	<特別講演> 「マツダのブランド価値経営 ～ロマンとソロバン～」	金井 誠太氏 マツダ(株) 代表取締役会長
	20:50~21:00	質疑・応答	
	21:00~21:50	グループ討論メンバー自己紹介	
	22:00~23:00	談話室	
12月1日(金)	8:30~8:50	主催者挨拶	(一財)日本科学技術連盟 理事長 佐々木 眞一
	8:50~9:50	<基調講演> 「「お客様になくてはならない」存在に！ コマツのブランドマネージメント活動」	大橋 徹二氏 (株)小松製作所 代表取締役社長 兼 CEO ※ 105QCS 主担当組織委員
	9:50~10:00	質疑・応答	
	10:00~10:10	休憩	
	10:10~11:10	<講演 1 > 「ブランドマネージメント活動： “ビジネスモデルで先行し、現場力の勝負に持ち込む” ための新たな全員参加型経営」	加藤 雄一郎氏 名古屋工業大学 産学官連携センター 特任教授
	11:10~11:20	質疑・応答	
	11:20~11:30	休憩	
	11:30~12:30	<講演 2 > 「新たな価値を生み出す、 クロネコヤマトの満足創造経営」	山内 雅喜氏 ヤマトホールディングス(株) 代表取締役社長 兼 社長執行役員
	12:30~12:40	質疑・応答	
	12:40~13:30	昼食・休憩	
	13:30~14:30	<講演 3 > 「消費者・顧客の立場にたった「よきモノづくり」と お客様価値向上活動」(仮題)	澤田 道隆氏 花王(株) 代表取締役 社長執行役員
	14:30~14:40	質疑・応答	
	14:40~14:55	休憩	
	14:55~15:55	<講演 4 > 「「もっといいクルマづくり」に向けたデザインの挑戦」	福市 得雄氏 トヨタ自動車(株) 専務役員 Chief Branding Officer
	15:55~16:05	質疑・応答	
	16:05~16:15	グループ討論の主旨説明	大橋 徹二氏
	16:15~18:10	グループ討論 (1)	
18:15~19:15	夕食 (立食)		
19:20~21:00	グループ討論 (2)		
21:00~23:00	談話室 (参加自由)		
12月2日(土)	8:30~9:55	グループ討論報告 (10分×7班※予備5分)	司会：大橋 徹二氏 報告：各班リーダー
	9:55~10:10	休憩	
	10:10~11:40	総合討論	
	11:40~11:50	第 105 回 品質管理シンポジウム まとめ	大橋 徹二氏
	11:50~12:00	次回 (106 回) 品質管理シンポジウム案内	佐藤 和弘氏 トヨタ自動車(株) 専務役員 106QCS 主担当組織委員
12:00~	昼食・解散		

※テーマおよびプログラムは、変更になる場合があります。

事前準備について

9 月	参加申込	<p>パンフレットの申込方法を確認いただき、インターネットから申込をお願いします。【一次締切 10月20日（金）】</p> <p>一次締切後、残席がある場合、先着順で申込を受け付けます。（定員に達し次第、締切ります）</p> <p>参加申込の詳細は、パンフレットをご確認下さい。</p> <p>なお、グループ討論（GD）のグループ編成は、ご希望をもとに事務局にて人数調整しますので最終的に一任願います。</p>
10 月 ～ 11 月	グループ討論 （GD） メンバー 決定確認	<p>11月上旬に、グループ討論（GD）のメンバーリストと自己紹介のご案内を事務局から参加者ご本人にメールでお送りします。</p> <p>ご自分の参加するグループ討論（GD）の班を確認の上、事務局からご案内するメーリングリストを使って自己紹介を行って下さい。</p>
	報文集 参考資料 の受領	<p>講演・発表報文集を事務局から11月上旬にお送りします。</p> <p>資料は事前に目を通しておいて下さい。</p>
	グループ討論 （GD） メンバー 情報交換	<p>グループ討論（GD）リーダーを中心に、グループ討論（GD）の論点案についてメンバー間で意見交換をして頂きます。（Eメールによるメーリングリスト）</p> <p>総合討論の論点・提言の枠組みを踏まえて、</p> <p>①テーマについて「どの範囲に絞って討論するのか」を提示する。：〔グループ討論（GD）リーダー実施〕</p> <p>②その範囲の中で「何を論点として討論するか」を提案する。：〔メンバー実施〕</p> <p>③メンバーが提案した論点案を整理する。：〔グループ討論（GD）リーダー実施〕</p> <p>※11月中旬までにEメールによるメーリングリストのメールが届かない場合は事務局（tqmsemi@juse.or.jp）までご連絡下さい。</p>

会場のご案内（1日目）

11 月 30 日 (木)	オークラアクトシティホテル浜松までのアクセス 東海道新幹線・東海道本線 JR浜松駅東口（メイワン改札口）より 「動く歩道」で直結、徒歩3分	
	シンポジウム受付 チェックイン	ホテル館内 1F ロビー ・名札、資料、ルームキー、夕食券、朝食券をお渡しします。
	夕 食	ホテル館内 3F チェルシー 和定食 ・18時～19時の間に夕食券を持参して下さい。飲み物はお自弁 願います。 ・ご到着が遅い場合も「チェルシー」になります。
	特 別 講 演	コングレスセンター 31 会議室 ・組織委員席・講演者席・記録担当者席を除き、自由席です。 ・一部パソコン用電源コンセントを配置した席を用意してありま す。
	グループ討論 (G D)	コングレスセンター 各会場 ・別途、班毎の会場をご案内します。 ・特別講演終了後、グループごとに分かれて自己紹介を行って いただきます。 ※ 21:50 まで
談 話 室 (23:00 まで)	ホテル館内 3F チェルシー ・グループ討論 (GD) の班毎に着座いただきます。 ・参加者相互の親睦と情報交換の場として、飲み物とつまみを用 意していますので、ご利用下さい。	

会場のご案内（2日目）

12 月 1 日 (金)	朝食 (6時30分～)	ホテル館内 4F 平安 和洋食buffet ・受付時に受け取った朝食券をお渡し下さい。 ・特に、8:00～8:30の間はエレベーターが混み合いますので、時間に余裕をもって会場へお越し下さい。
	基調講演 講演1、2、3、4	コンgresセンター 31 会議室 ・組織委員席、講演者席、記録担当者席を除き自由席です。 ・席に置くネームプレートが入口に用意してありますのでお持ち下さい。 ・一部パソコン用電源コンセントを配置した席を用意してあります。 ・会場には、飲料水、お茶等も用意してあります。
	休憩	コンgresセンター ロビー ・コーヒー、紅茶等を用意してありますので、ご自由にお飲み下さい。 ・喫煙は2階テラスでお願いします。
	昼食	ホテル館内 3F チェルシー 和定食 ・チェルシー到着順に、奥の席から着席頂くようホテル係員がご案内します。
	グループ討論 (GD)	コンgresセンター 各会場 ・別途、班毎の会場をご案内します。
	夕食	ホテル館内 3F チェルシー ・立食パーティー形式の会場に、料理とお飲みものを用意します。お食事を取りながらご歓談下さい。
	談話室	ホテル館内 3F チェルシー ・参加者相互の親睦と情報交換の場として、飲み物とつまみを用意してありますので、ご利用下さい。

会場のご案内（3日目）

12 月 2 日 (土)	朝食 (6時30分～)	<p>ホテル館内 4F 平安 和洋食buffet</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受付時に受け取った朝食券をお渡し下さい。 ・特に、8:00～8:30の間はエレベーターが混み合いますので、時間に余裕をもって会場へお越し下さい。
	チェックアウト 宿泊費	<p>ホテル館内 1F</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シンポジウムが始まる8時30分までにお済ませ下さい。 ① 2人で1部屋使用のQCS会員企業・団体 2泊宿泊費1人 18,480円(税金・サービス料込) ② 1人で1部屋使用のQCS会員企業・団体 2泊宿泊費 29,700円(同) ③ 2人で1部屋使用の招待討論者は無料 ④ 1人で1部屋使用の招待討論者 2泊宿泊費差額 11,220円(同) <p>なお、所定の食事以外の飲食、電話、マッサージ等個人的な費用はご自棄願います。</p> <p>※宿泊費のお支払方法は、Webサイトからの参加申込時にご確認下さい。</p> <p>※現地でクレジットカードでのお支払の場合、ICチップ搭載のクレジットカードのみ対応可能です。また、サインのみのお支払はできませんので、暗証番号をご準備下さい。</p>
	クローク	<p>ホテル館内 1F ロビー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手荷物をお預け下さい。
	グループ 討論(GD)の 報告と総合討論	<p>コンgresセンター 31会議室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前日同様
	休憩	<p>コンgresセンター ロビー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喫煙は2階テラスでお願いします。
	昼食	<p>ホテル館内 3F チェルシー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奥の席から着席頂くようホテル係員がご案内します。

その他ご案内

費 用	<p>①参加費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ QCS 企業会員 <ul style="list-style-type: none"> ・ トップ枠（会長もしくは社長）、通常枠 各 1 名無料 ・ 3 人目から 43,200 円／1 名 ※トップ（会長もしくは社長）が参加されない場合は、無料参加枠は通常枠の 1 名のみとなります。 ・ QCS 団体会員 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通常枠 1 名無料 ・ 2 人目から 43,200 円／1 名 ・ 講演者、招待討論者：無料 <p>②交通費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ QCS 会員企業・団体：ご自弁願います。 ・ 講演者、招待討論者：日科技連が負担。 <p>③宿泊費（金額は 6 ページ参照）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ QCS 会員企業・団体：ご自弁願います。 ・ 講演者、招待討論者：日科技連が負担。 <p>④食事代：日科技連が負担。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ メニューは事務局に一任させていただきます。
宿泊の部屋割	<p>①部屋割は事務局に一任させていただきます。 2 人で 1 部屋利用の方の部屋割は、喫煙の有無、到着時間などを考慮して決定いたします。</p> <p>② 1 人部屋を希望される方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ QCS 会員企業・団体、招待討論者は、インターネットからの申込の際に「シングル」を選択して下さい。 ※ただし、招待討論者の方は、<u>シングル利用差額を負担いただきます。</u> <p>③各部屋インターネットが無料でご利用になれます。</p>
服 装	<p>①楽な服装でご参加頂いて結構です。ネクタイ着用の必要はありません。</p> <p>②ホテル到着時に名札をお渡ししますので、会期中胸につけて下さい。</p>
<p><事務局> お問い合わせ先 E-mail tqmsemi@juse.or.jp 一般財団法人 日本科学技術連盟 品質管理シンポジウム (QCS) 担当 <small>あんずい</small> 安随、池田、菅田、浜井 〒 166-0003 東京都杉並区高円寺南 1 - 2 - 1 TEL 03 - 5378 - 1215 FAX 03 - 5378 - 9842</p>	

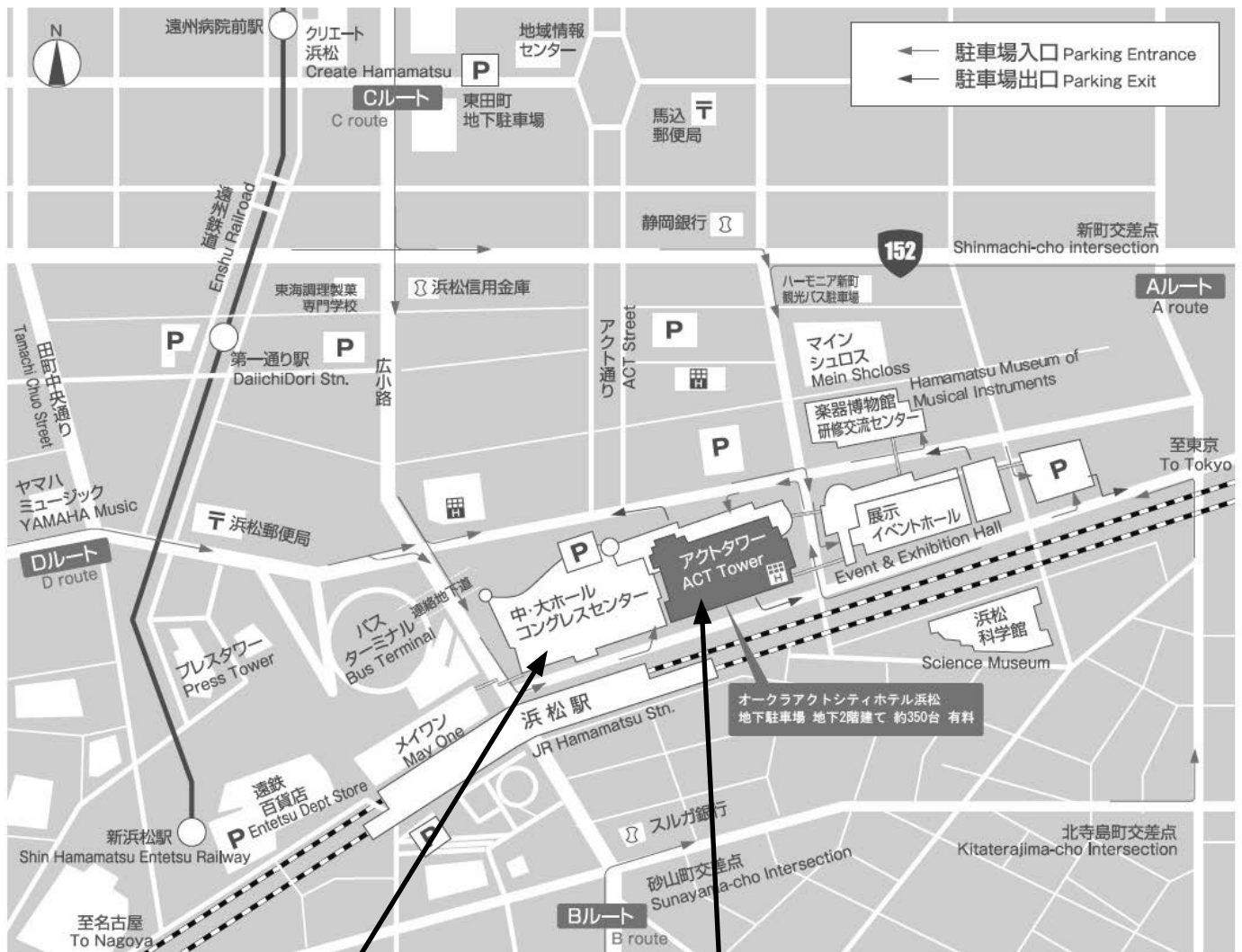
オークラクトシティホテル浜松 駐車場及び周辺地図

ホテルへのアクセス

東海道新幹線・東海道本線 JR 浜松駅東口（メイワン改札口）より「動く歩道」で直結。
徒歩3分。

お車でお越しの方

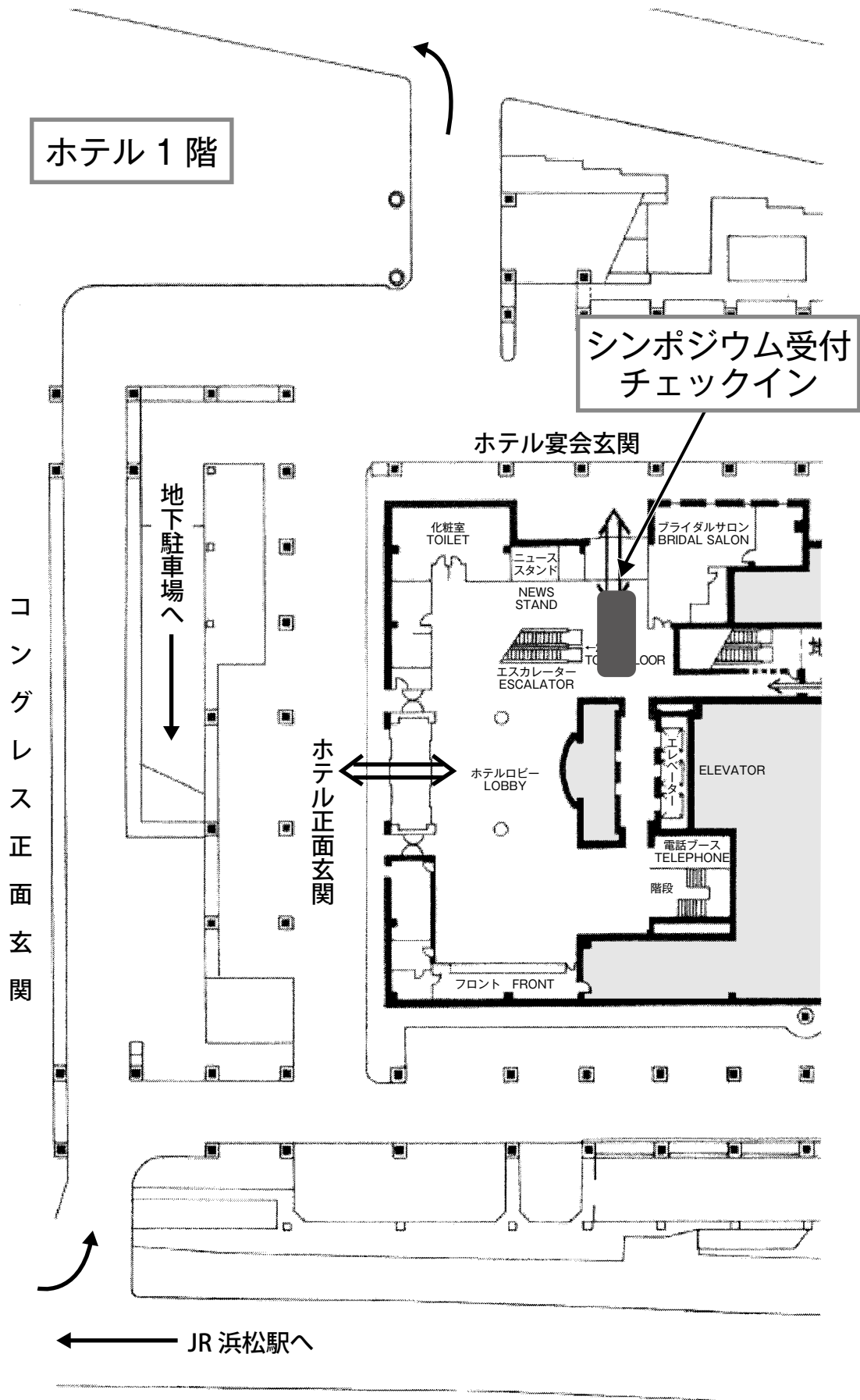
アクトシティ地下1階・2階が大駐車場です。（有料）



シンポジウム受付・チェックイン（1階ロビー）、
朝食会場（4階「平安」）、及び
昼食・夕食会場・談話室（3階「チェルシー」）の会場はこちらです。
シンポジウムメイン会場（コンgresセンター3階「31会議室」）へ
は3階連絡通路からお越しいただけます。

シンポジウムメイン会場（コンgresセンター3階「31会議室」）及び
グループ討論（コンgresセンター各会場）はこちらです。
ホテル3階と連絡通路でつながっています。

オークラアクトシティホテル浜松・コンgresセンター フロアマップ

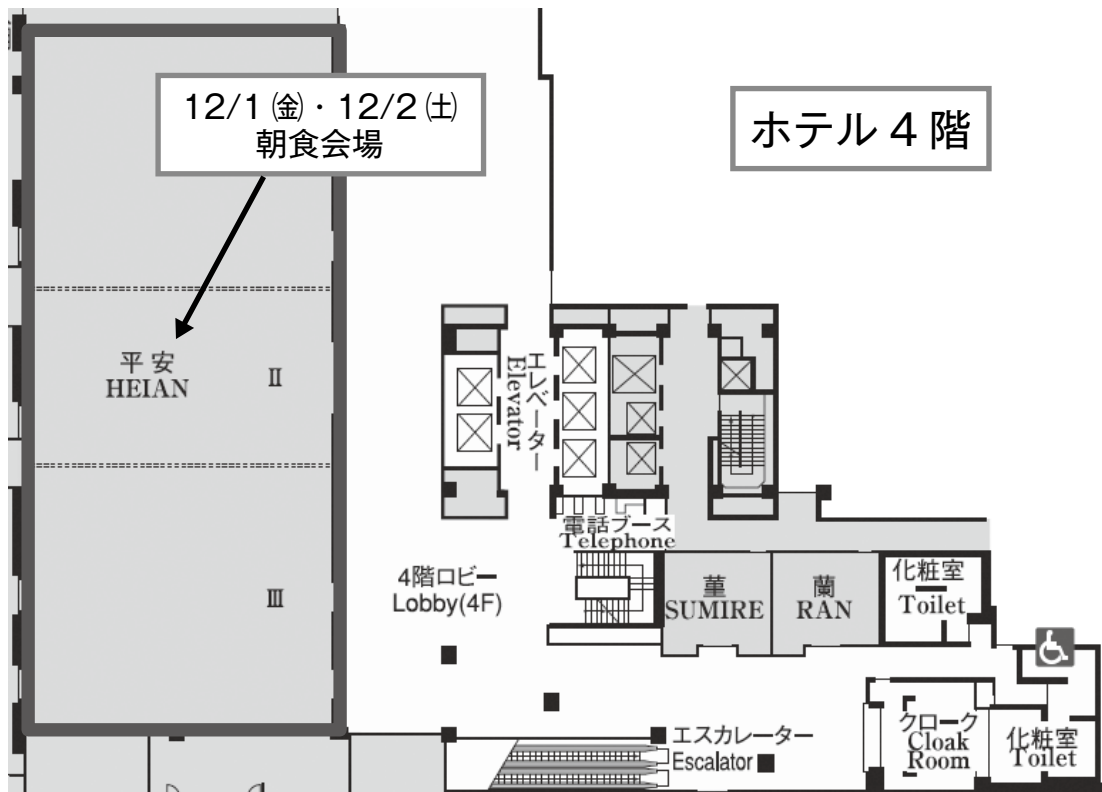
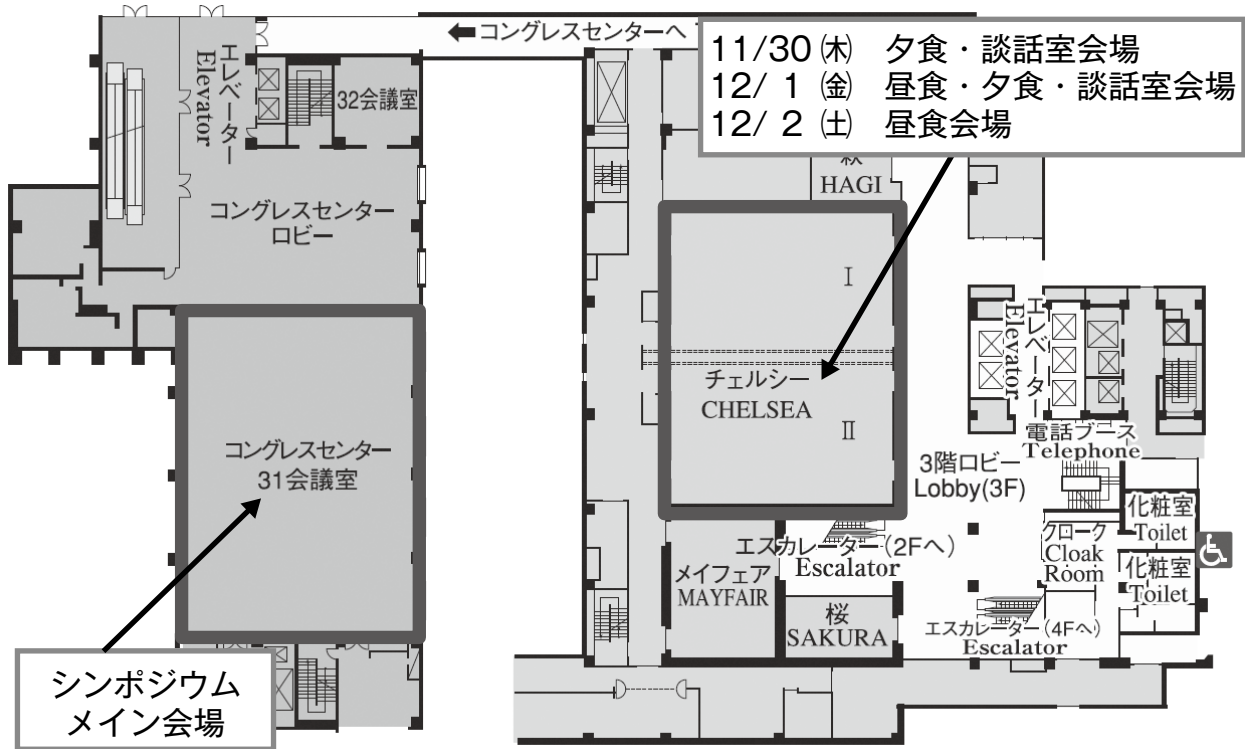


オークラアクトシティホテル浜松・コングレスセンター フロアマップ

コングレスセンター 3階

ホテル 3階

※コングレスセンターとホテルは、3階連絡通路でつながっています。
 ※グループ討論の会場はシンポジウム当日ご案内いたします。



品質管理シンポジウム会員内規

1. 一般財団法人日本科学技術連盟は、その主催する品質管理シンポジウムの研究目的を達成するため、品質管理シンポジウム会員を募る。
2. 品質管理シンポジウム会員は品質管理シンポジウムの趣旨に賛同し、下記の会員1口以上を負担する法人、団体または個人とする。
企業会員：1口につき年額187,920円（消費税込）
団体会員：1口につき年額108,000円（消費税込）
 - (1) 会員は年2回開催する品質管理シンポジウムに対し、会員一口に下記の参加枠を確保できる。
企業会員：無料参加枠2名（トップ枠・通常枠）（トップ（会長もしくは社長）が参加されない場合は、無料参加枠は通常枠の1名のみ）
団体会員：無料参加枠1名（通常枠）
 - (2) ただし、参加に必要な交通費、宿泊費（部屋代）は自己負担とする。
 - (3) 本シンポジウムの報文集・実施報告5部（一口につき）ならびにその他のシンポジウム関係資料の配付を受ける。

(2017年10月5日改訂)